

スペシャルサポートルームの過ごし方

スペシャルサポートルームとは？

令和6年度から菅野小学校では、悩みや不安を抱えており、「学校に行きたくても登校が難しい」「登校はできるものの教室に入るのが不安」など困り感のある児童にとっての“安心できる学校内の居場所”としてスペシャルサポートルームを開室しています。学級への復帰や社会的な自立に向けて支援を行っていく場所です。

スペシャルサポートルームの利用対象は？

菅野小学校に在籍し、不登校、教室に入ることが難しいなどの困り感を抱えている児童です。

どこにありますか？

1階の会議室の隣、保健室や放送室の前にあります。

いつ開いていますか？

月曜日から金曜日の始業時刻から下校時刻まで開いています。
8：15以降の登校、下校時刻前の早退の場合は、安全のため、保護者の方の送迎をお願いします。

対応している先生は？

ライフカウンセラーやスクールサポートスタッフ、少人数指導教員など（令和7年度より「みらいサポーター」に呼称変更）が支援・見守りを行います。

持ち物は？

自分の学習用具その他、活動に必要なものです。基本的に学級での持ち物と同様です。

給食はどうしたらよいですか？

在籍学級、スペシャルサポートルームどちらで食べてもよいです。

どのように過ごすのですか？

- ・菅野小学校の時刻に沿って過ごします。学習の形態や内容については、本人の思いを尊重しつつ、学級担任や担当職員と相談して決めていきます。
- ・基本的に授業時間は学習を行います。実態や必要に応じて、読書や工作をしたり、体を動かしたりして、気持ちを休めながら過ごす時間も設けます。
- ・1日スペシャルサポートルームで過ごす児童、在籍学級とスペシャルサポートルームを時間によって行き来する児童と、利用の仕方は様々です。本人のペースに合わせて過ごせるよう支援していきます。

利用するにはどうしたらよいですか？

- ・児童の悩みや不安を緩和できるよう学校と家庭の連携を大切にしていきたいと考えています。継続利用となる場合には、保護者、担任、管理職、スペシャルサポートルーム担当職員等で面談を行い、過ごし方を共通理解してから利用を開始します。
- ・欠席や遅刻の連絡は在籍学級同様スキットメールをご利用ください。